

広島東商工会 経営発達支援事業「まちゼミ」について(ご報告)

NO	項目	詳細
1.	目的	個店の経営課題の解決策として、①新規客獲得、②離店客防止、③新たなビジネスに向けての経営革新、④自己実現(教えることで学ぶ)、⑤まちゼミ参加店である信用等PR効果、⑥他社との連携事業等により、事業継続を行う。
2.	まちゼミとは	店主が講師となり、専門店ならではの専門知識や情報、コツなどを参加者に紹介する街の中のゼミナール、略して「まちゼミ」です。 1回あたり、最大5~6名での20分程度でゼミ開催(あとは、自然に参加者同士でコミュニケーションが弾む)。
3.	活動状況	全国46都道府県の300以上の地域で開催し、参加店は23,500店舗。 県内11地域で開催中。
4.	開催まで	ゼミ開講の説明会を3回+反省会1回【合計4回の勉強会の開催】 謝金80,000円(税別)×4回(別途;交通費+宿泊費 およそ@50,000円)
5.	開催日と参加店負担金	①平成29年第1回 22社33講座 合計51回開講 ②平成30年第2回 16社22講座 合計56回開講 (※平成31年第3回 水害中止) ③令和2年第3回 7社11講座 合計28回開講 【負担金;10,000円 (2枠目1,000円追加)】
6.	来店者実績	①平成29年第1回 合計92名 ②平成30年第2回 合計61名 ③令和2年第3回 合計86名
7.	事業費・支出	第2回 総事業費75万円 (内訳;参加店16万+商工会40万+広島市補助20万) 第3回 総事業費58万円 (内訳;参加店負担7万+商工会34万+広島市補助17万)
8.	参加店からの意見	①普段通りの接客・対応で良かった(変な緊張感はいらなかった)。 ②初めての講座だったので、どのようになるか?心配と緊張(反省点)。 ③先ずご来店された方のお話を聞く事からスタートする事が重要。 ④全然知らない方とも、お話ししながらとても和気あいあいと楽しかった。 ⑤個々から好みを聞け、仕入れや次のイベントの参考になった。 ⑥仕事(パート)をしている人は、土曜が良い。 ⑦準備が大変で、もう参加したくない等。
9.	受講者アンケート	第2回結果 回収60名 大満足39名、満足21名 第3回結果 回収53名 大満足37名、満足15名どちらもよい1名
10.	直近(2回)参加者分析結果	①男性5~8%、女性92~94% ②個人60~66%、友人17~32%、親子7~11%、夫婦0~6% ③年代 40歳代23~29%、50歳代31~35%、60歳代11~24%、70歳代24%他 ④職業 主婦36~45%、パート22~27%、会社員14~20%、自営・公務員7% ⑤交通手段 自家用車54~75%、自転車7~10%、徒歩6~29% ⑥外出しやすい曜日 平日58~75%、土日25~42%、10~16時71~76% 【講座ジャンル;人気順】 ①健康、②グリーン、③料理、④手芸、⑤美容、⑥スポーツ、⑦グルメ、⑧旅行
11.	問題点など	①事業者のゼミ広告記事の未提出や未記入項目等で、事務局の手がかかる。 ②商工会負担(負担金および指導員マンパワー不足) ③自店の顧客獲得のための事業であることが、理解されていない。 ④ゼミ参加店への受講者0人が、第1回11社(50%)、第2回3社(18%)、第3回1社(14%)あった。 ⑤第1回と第2回においては、成功を感じた事業者(顧客獲得につながった)、そうでない失敗を感じた事業者の格差があった。22社のうち、次回事業を望む声が4~5社から出ているが、もうコリゴリという声もある。
12.	当会今後の対策	広島東商工会では、まちゼミを研修委員会が担当した。2019年10月1日付研修委員会にて、次年度以降については事業者が中心となってまちゼミを運営(会負担は0)していき、かつ当理事会で了承された。(研修員会担当;大元)